

# 学びと人生

アール キンモンズ 担当

2015年 春学期

水曜日3時限

# テーマ

- 国際的な視野から教育と学習が個人の人生に与える影響を考える

# 授業の狙い

- 先進国では教育が個人の社会的身分を決める第一の要因である。
- 多くの人々にとって何をどこで学んだかは人生に多大な影響を及ぼす。
- この授業では青少年期から定年後まで学習・教育・学びが個人の人生へ及ぼす影響を国際的な比較を通して探る。

# 到達目標

- 学びが人間に与える潜在的影響が解釈できるようになる。
- 学校外(国外)の学びを考察して自分の人生における学びの機会をより有効に活用できるようになる。

# 授業の構造

- 教科書は使用しない
- 配布物は教材(教科書)
  - 事務的なものは配布
  - ほかはネット配信
- ビデオは多少あり
- ビデオと配布物は教材であり
  - 内容は試験に出る

# 評価方法

- 関与度(出席) 30%
  - 出席君 (機械) 使用
  - 学生証持参
  - 就職活動・教育自習・病気・スポーツ・喪失(そうしつ)の欠席を認める
- 出席と言うのは
  - 出席君に学生証を通すだけではない
  - 講義を聴くこと
  - 出席カードを配り出席を取る場合もある

# 評価方法

- 試験 70%
  - 多項式選択 (たこうしきせんたく)
  - 講義・配布物・ビデオ → 試験問題
  - 最終授業日

# 講義スーライド

- 講義スーライドというのは？
  - 今見ているもの
- 使い方
  - 字幕
    - 難しい単語
    - 聞き取りにくい単語
  - 試験勉強
  - 参考資料

# 講義スライド

- 授業評価に出る苦情
  - 移り変わりが速すぎる
    - ノートに写す時間がない
      - 写す必要はない
      - ホームページで公開している
      - 自分のコピーを印刷できる
  - 再審版は乗っていない
    - 前回のものを残す
    - 徐々に書き直す
    - 前回のものを読んでも損しない

# 注意点

- ・ 授業妨害になる私語
- ・ 飲食
  - 匂いか音が出るものは禁物
- ・ 遅刻
  - 欠席にならない
- ・ お手洗い
  - 必要の場合、遠慮なく行く

# 取り扱う予定と言うと

- 途中変更は可能である
  - 関連のテーマが課題になる場合
  - 講義が遅れる
  - 災害が起こる
- 構造
  - A -> B -> C よりも [A] [B] [C]

# 学びの環境と人生

1. 授業紹介
2. 社会化機構としての学校
3. 制服を着る学生・着ない学生
4. 帰国子女 — パラダイス鎖国への再  
入国

# 留学としての学びと人生

5. 留学と人生—幕末から太平洋戦争まで
6. 留学と人生—終戦後から現在まで
7. ギャップイヤーと人生
8. 留学と人生—来日外国人留学生（戦前）
9. 留学と人生—来日外国人留学生（戦後）
10. 大卒外国人留学生と日本の企業
11. 日本人と外国語学習—日本人と外資系企業

# 在日・来日の外国人の学びと人生

12. 外国人労働者とその子供の教育
13. 研修生と低賃金労働
14. 外国人介護師と日本語学習

# 連絡 相談時間

- 電子郵便(メール)
  - ehkuso@gmail.
  - メールに必ず自分の名前・学籍番号・授業名
- オフィスアワー(定期相談時間)
  - 水曜日2時限
  - 256-C研究室
  - 事前に連絡・約束する必要ない
  - 他の時間帯も可能

# ホームページ

- 載せるもの
  - 配布物 (PDF)
  - 講義ノート(スライド) (PDF,PPS)
  - 参考資料 (PDF)
  - 関連情報 (PDF)
    - 試験日 等々
- 授業概要参照
  - [www2.gol.com/users/ehk/taishod/manabi](http://www2.gol.com/users/ehk/taishod/manabi)
  - [ehk.servebeer.com/taishod/manabi](http://ehk.servebeer.com/taishod/manabi)

スライド終了

質問？